

(1) 争議団側

罷業ヲ決行セル争議団員百十名ハ市外荏原町戸越五〇四ノ
空家ヲ借設ケテ争議団本部トシタルヲ狹隘ノ爲メ工場附近
ノ争議団員ノ自定四ヶ所ニ分割シテ募集シ炊キ出シシ爲ニ
警備隊員ハ工場正門前ニ控テ裏切者ノ警戒ニ從事シツ、ア
リ 本月十三日争議団員数名ハ牛込区西五軒町五二第ニ工
場従業員ノ出勤時ヲ權シテ別託行政學會印刷所従業員諸
君ニ訴ワレト題スル印刷物ヲ配布シ同情罷業ノ誘致ニ努メ
タリ 全日午後二時争議団本部ニ控テ委員会ヲ開催シ十四
日ノ猶金没領後争議資金トシテ各自日給一日分ヲ賦出スル
フトヲ決定セリ

(2) 罷業不参加職工側

罷業ニ参加セザル製本部職工四十一名(内女一六)ハ平常通作
業ニ従事シ居リ本月十三日職長本間助吉ヲ代表トシテ猶金

仕下反対ノ交渉ヲナセルニ會社側ノ態度強硬ニテ好報ヲ見
出ルニ目下ノ情勢ニテハ罷業参加ノ意思ナキ模様

(3) 會社側

會社側ニアリテハ急ヲ要スル作業ハ牛込区西五軒町所在第ニ
工場ニ依托シテ支障ナカラシメ第一争議ノ永續スル場合ハ臨
時工ヲ雇入レ且ツ最後の手段トシテ争議主催者ヲ解雇セント
スル意圖アリ

右及中(通)報後也